



# 新潟東ロータリークラブ週報

NIIGATA HIGASHI WEEKLY REPORT

No.2742  
(2014.5.30)

国際ロータリー第2560地区  
新潟東ロータリークラブ  
会長：志田 常弘  
幹事：水本 直弥  
編集：広報委員会



ロータリーを實踐し  
みんなが豊かな人生を

<http://www.niigatahigashirc.com>

【司会】青野勉SAA

【斉唱】ソングリーダー：親睦委員会 青井克巳委員

・ロータリーソング「四つのテスト」

【志田常弘会長挨拶】



日本の古代史において最大の謎と言ったら、「邪馬台国の所在地」ということになるかも知れません。最近でも卑弥呼の墓(古墳)はどこだとかと話題が新聞などによく報道されます。「邪馬台国」「卑弥呼」については、「魏志倭人伝」に記述されていることがすべてです。私は、40年くらい前からこの問題に興味を持って、関連の情報に注意を払ってきました。そこで私の結論から言えば、邪馬台国は畿内にあったとすべきなのです。「魏志倭人伝」は、漢文にして2000字(400字づめ原稿用紙5枚)くらいのボリュームですから、書き下し文を参考にすれば、誰にでも読むことはできます。これを素直に平明にその「大意」を読めば、「畿内」とするよりほかありません。なぜならば、「魏志倭人伝」では邪馬台国への道程が「帯方郡の使者」(以下 使者)の「旅行記」「報告記」として引用される形で記述されているのですが、使者は、伊都国までしか来ていないのです。そう判断する理由は、伊都国まではその滞在地のことが自らの見聞によって書かれています、それ以後の地点のことについては、特に自らの記述はないのです。このように、「使者」が邪馬台国まで行っていないとする、このことから導き出される結論は、以下ようになります。さて、以下の理由から邪馬台国の位置を明確に求めている説を唱えているのは不思議にも実は全国で私が初めてなのです。もし先に述べておられる人がいたらぜひ指摘していただきたいと思えます。

今日、邪馬台国の所在地であったらうとされるところは、「北九州」または「畿内」の2点にしぼられているわけですから、「北九州」の「有力」候補地点までは、せいぜい伊都国から50kmくらいの範囲の地点となっています。これは、新潟から長岡まで届かないくらいの近さにあるわけです。よって、「使者」が行けないわ

けも、行かないわけも合理的には説明が極めてつきにくいということになります。一方、「畿内」とすれば、記述からして片道、だいたい2ヶ月から3か月くらいもかかると思われる地点ですから、伊都国から何らかの理由で行かなかった理由としては、「そこが遠くにあつて、長い期間がかかるから」という合理的な理由がつけられます。当時は、渡航の時期というものがあつて、その時期というのは3月から5月くらいの間とされているようです。「使者」は、なんらかの理由で1年以上は倭国にとどまることができないという理由で、すぐさま短い期間で帰国したに違いありません。わずか50kmくらいの間だったら、往復5~6日もあれば当時としても行って帰って来られる距離です。「使者」なら必ず行ったでしょう。それが行けなかったのは行かなかったのは、すなわち、邪馬台国は遠い所にあつたから、もし行っていたら翌年の3月~5月まで帰ることができなかったのだ、「使者」は邪馬台国に行くことができなかったとすることが極めて順当な理由となるのです。もし事実行っていたとしたらもっと生々しい「見聞」を書いているはずで、よって、これらの事情から私は、邪馬台国は畿内の奈良県あたりにあつたと主張するのです。

ところで、私がこのような「自説」を「勝手に」唱えられる理由は、実は「邪馬台国所在地論争」というのは、不幸にして？古来、だれもが、勝手気ままと思えるほど、時には「でたらめ」なほど自由に自説を立てて発表してきました。確たる証拠がないことに乗じて？まさに百花繚乱のごときなのです。だいたい200説くらいはあるらしいです。



【紹介】

◇ゲスト

新潟市水と土の文化推進課：塚原進さん



Niigata Higashi Rotary Club

新潟東ロータリークラブ

【表彰】

＜親睦委員会:青井克巳委員＞

◇100%バッジ  
中村仁さん 1年



【退会挨拶】

＜第一建設工業(株):舛形勝さん＞



本日をもって退会します。15年前に入会(4年休会)長い間お世話になりました。会社を退社し、東京に帰ります。新潟には16年住み、第二の故郷といえます。7月から新潟支店長が入会の予定です。

【報告】

＜ゴルフ同好会:野崎祐幹事＞

7RCゴルフ大会は6/7(土)、静岡東RC親睦コンペを兼ねます。朝8時半集合、表彰式(中里GC)。

＜水本孝夫さん＞



蒲原祭りののぼり旗を作り直す予定です。奉納希望者は申し込み下さい。制作費・維持費は3万5千円。



【会員スピーチ】

「楽しみ潟、遊び潟イロイロ」

新潟市水と土の文化推進課:塚原進さん



＜ニコニコBOX委員会:水本孝夫委員＞



中村仁さん

100%バッジ 1年。ありがとうございます。「ニコニコです！」

那須野幸作さん

舛形さんロータリーお勤めご苦労さまでした。東京に帰られても東クラブのメンバーをお忘れなく。益々のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

高橋秀樹さん

首の痛みで夜寝れない日が続きましたが、寺嶋さんから紹介していただいたクリニックで体調が良くなりました。寺嶋さんに感謝！！

舛形勝さん

ロータリークラブも今日で大会させていただきます。途中お休みを入れて15年間の長きにわたりご厚情をたまわったことに感謝して、最後のニコニコです。ありがとうございました。

近藤彰さん

来週休みますので。遊びに行きます。

【幹事報告】

＜幹事:水本直弥さん＞

ロータリーレート変更のお知らせ

6月から 現行のまま 1ドル = 102円

◇…本日の出席率 66.67%

2週間前メイクアップ後 86.79%…◇

次週5/23例会は、会員スピーチ  
「中小企業のものづくり」 安藤幸夫さんです。